※令和４年度以降入学生用

学校番号	402

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「言語文化」　（数研出版）						
副教材等	体系古典文法（数研出版） 精選漢文（尚文出版） ビジュアルカラー　国語便覧（大修館書店） 徒然草ベストセレクション用言の学習（尚文出版） 古典文法習得のための助動詞マスターノート（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典文法の学習が基本となります。ひとつずつしっかり習得してください。
・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかり身に付けてください。
・予習として本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
・日本の近代以前の様々な文章を読み、内容を把握し、理解する能力を高める。そのために文法の理解と古典常識の把握。漢文の基本的な読みや句法を学ばせる。
・近現代の小説を読み、目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えを深め発展させている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	作品の内容・構成・展開を捉え、主題を理解する ［教材］ 古文の基礎 『宇治拾遺物語』「児のそら寝」	a：古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身につけている。 b[読]：文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えるとともに、文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 c：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている	ワークシート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	古典を現代の言葉で書き換え、内容を解釈する ［教材］ 『徒然草』「奥山に猫またといふものありて」 『伊勢物語』「芥川」	a：古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[書]：古典特有の表現と古語と現代語の関連を理解し、書いた文章が効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c：文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	振り返りシート
	和歌、短歌、俳句の表現について考え、お互いの解釈を比較する ［教材］ 和歌『古今和歌集』 短歌・俳句	a：本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解することができる。 b[書]：自分の考えをまとめ人に伝えると同時に、人の意見を理解し学ぼうという姿勢が見られる。 c：積極的に他者の意見を理解しようとするとともに、作者の意図を汲み取った上で自分の考えにいかそうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ノート 振り返りシート
	漢文特有の表現を理解し、内容を解釈する ［教材］ 漢文入門 故事『漁夫之利』	a：漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。 b[読]：文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 c：我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート
後期	時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解する	a：作品・文章の背景を知り、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している	ワークシート 小テスト	ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 『羅生門』	b[読]:それぞれの表現が象徴、予兆などに果たしている効果を読み取り、解釈を深めることができる。 c:時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。	定期考査		
	人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉える ［教材］ 『土佐日記』「門出」「帰京」	a:古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 c:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
	作品の内容・構成・展開を捉え、文体変化の変遷を理解する ［教材］ 『平家物語』「木曽の最期」	a:古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、文体変化の変遷などについて理解している。 b[読]:文語のきまりや語句の意味から文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 c:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	作品の主題を読み取り、自分の考えをもつ ［教材］ 史伝『先従隗始』	a:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。 b[読]:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 c:文章の筋道を的確に捉えることで解釈を深め、自身の考えを深めようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと［古典］　…　（　４０　）時間

・読むこと［近代以降の文章］…　（　２０　）時間